

審查項目

審査 項目		評価 割合	評価及び評価点数				
			極めて 良好	良好	普通	やや 不十分	不十分
調査の実施方針							
(1)	調査の全体方針	15点	15・14・13	12・11・10・9	8・7・6・5	4・3・2・1	0
(2)	事業スキーム、プレイヤー、役割	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
小計							/25
エネルギー消費量等の詳細調査や太陽光発電の基本設計等							
(1)	施設・設備単位でのエネルギー消費 量整理	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(2)	太陽光発電設備の設置可能面積調査	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(3)	太陽光発電設備等の導入計画（設備 スペック、配置、配線等）	15点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(4)	設備更新等に併せた省エネ設備等の 導入について	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(5)	省エネ・再エネ設備導入の費用や効 果の試算	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
小計							/55
独自提案							
(1)	独自・追加提案	15点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
小計							/15
費用及び効果							
(1)	費用・設備容量・CO2削減量	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(2)	波及的効果	5点	5	4	3	2・1	0
(3)	利用可能な補助金等の確保に向けた 方策	5点	5	4	3	2・1	0
小計							/20
実施体制、価格評価							
(1)	実施体制、業務スケジュール	10点	10・9	8・7	6・5・4	3・2・1	0
(2)	管理技術者及び担当技術者の保有資 格・実績	5点	5	4	3	2・1	0
(3)	価格評価	5点	5	4	3	2・1	0
小計							/20
合計							/135

評価基準			
審査項目		評価のポイント	配点
調査の実施方針			25点
(1)	調査の全体方針	・ 事業の目的や趣旨に対する理解が適切であり、明確な事業コンセプトや具体的な事業実施計画が示されているか。	15点
(2)	事業スキーム、プレイヤー、役割	・ 事業スキームの実現に向けた課題認識が明確であり、検討課題や解決方法が示されているか。 ・ 事業コンセプトや業務実施計画と整合し、レジリエンス強化や省エネルギー設備の導入検討に寄与する、具体的な事業スキームが示されているか。 ・ プレイヤーの役割分担が明確であり、地元企業の参画にも期待できるか。	10点
エネルギー消費量等の詳細調査や太陽光発電の基本設計等			55点
(1)	施設・設備単位でのエネルギー消費量整理	・ 施設のエネルギー消費量等の詳細整理に向けた適切な方策であるか。 ・ 詳細整理に向けた課題認識が明確であり、解決方法が示されているか。	10点
(2)	太陽光発電設備の設置可能面積調査	・ 太陽光発電設備が設置可能な位置（面積）図作成に向けた適切な方策であるか。 ・ 設置可能面積調査に向けた課題認識が明確であり、解決方法が示されているか。	10点
(3)	太陽光発電設備等の導入計画（設備スペック、配置、配線等）	・ 太陽光発電等の導入による脱炭素×レジリエンスの実現に貢献する発電設備の導入方針が示されているか。 ・ 設置可能な太陽光発電設備の設備スペック、配置、配線などの導入計画策定に向けた方策が適切なものであるか。 ・ 太陽光発電設備等の導入に向けた課題認識が明確であり、検討課題や解決方法が示されているか。	15点
(4)	設備更新等に併せた省エネ設備等の導入について	・ 将来の設備更新等に併せた省エネ設備等の導入について、計画的で持続可能な方策であるか。	10点
(5)	省エネ・再エネ設備導入の費用や効果の試算	・ 省エネ設備、再エネ設備導入に向けた費用、スケジュール、事業性、導入効果（CO2削減効果）の試算に向けた適切な方策であるか。 ・ 省エネ・再エネ設備導入の費用や効果の試算に向けた課題認識が明確であり、現実的な検討課題や解決方法が示されているか。	10点
独自提案			15点
(1)	独自・追加提案	・ 再生可能エネルギーの導入によるレジリエンス強化及び将来の設備更新等に併せた省エネルギー設備の導入及びZero Carbon ZOOの推進に資する提案であるか。 ・ 独自提案に対する実績、明確な課題認識があり、現実的な検討課題や解決方法が示されているか。	15点
費用及び効果			20点
(1)	費用・設備容量・CO2削減量	・ 太陽光発電設備等の導入費用（イニシャルコスト）、太陽光発電機等を導入後の運用コスト（年間）（ランニングコスト）、太陽光発電機等を導入後の設備容量、CO2削減量を評価。 ・ 市費のみに頼らない取組の持続可能性の確保に向けた考え方が適切なものであるか。	10点
(2)	波及的効果	・ 期待される効果（市内事業者・市民等への普及効果、地域経済活性化、他市町村等への先導性・波及的効果等）を明確に示しており、その効果に期待できるか。	5点
(3)	利用可能な補助金等の確保に向けた方策	・ 導入時に利用可能な補助金等の確保に向けた方策が適切であるか。	5点
実施体制、価格評価			20点
(1)	実施体制、業務スケジュール	・ 各担当者の指揮系統、役割分担が明確であり、円滑な業務遂行に期待できるか。 ・ 本業務の遂行に当たって、第三者の関与（参画，チェックなど）があり，その役割分担が明確であるとともに，事業の実現可能性の向上に期待できるか。 ・ 業務スケジュールが具体的かつ建設的でスムーズな業務遂行が見込めるか。	10点
(2)	管理技術者及び担当技術者の保有資格・実績	・ 管理技術者及び担当技術者が業務遂行に有効な資格を保有しているか。 →有効資格：技術士（環境部門-環境保全計画，建設部門-都市及び地方計画，総合技術監理部門含む。），認定都市プランナー（環境・エネルギー，都市・地域経営，プロジェクトマネジメント・エリアマネジメント） →管理技術者又は担当技術者1名につき，保有資格1件まで1点加点，合計で最大2点 ・ 管理技術者及び担当技術者が同種業務を担当し，完遂した経験を有しているか。 →管理技術者又は担当技術者1名につき，2件以上：1点加点，4件以上：3点加点，合計で最大3点 →ここでのいう同種業務とは，地方公共団体が所有・管理する公共施設におけるPPAなどの第三者所有モデルを前提にした再生可能エネルギーの導入に際しての基本計画又は基本設計業務を指す。	5点
(3)	価格評価	・ 最低見積価格 / 当該企画提案者の見積価格 × 配点(5点)※小数点第3位を四捨五入	5点
合計			135点